ケアが希望になる政治へ

日本共産党 衆議院東京12区　田原 聖子通信

No.001　2024年4月号

発行・日本共産党衆議院東京12区
田原聖子事務所
〒115-0042北区志茂2-53-7
☎5939-6581 FAX5939-6582

こんにちは 田原 聖子です。



PROFILE

1969年埼玉県深谷市生まれ。介護福祉士 ●和泉老人福祉専門学校卒。介護現場で10年働いたのち、東京介護福祉労組書記長、東京自治労連副委員長などを歴任 ●保育園・学童保育の父母会、小学校PTA役員を経験 ●障害児の教育・福祉の改善を求め、東京障害者労働組合の結成に参加 ●家族は夫と子ども2人。趣味は着物リメイク、韓国ドラマ鑑賞

裏金づくり、許せない!

自民党の政治資金パーティーをめぐる裏金づくりは、自民党政治を根底から揺さぶる一大事件に発展しています。厳しい世論の高まりで内閣支持率は 10%台に落ち込み、国民の 8 割から不支持を突き付けられているのが岸田内閣です。

これまでもカネで政治をゆがめた事件はありましたが、裏金づくりは自民党が丸ごとかかわった組織的な犯罪であり、「替える表紙」がありません。誰が、どれだけの裏金をつくり何に使ったのか、徹底的に明らかにすることが必要です。

企業・団体献金を全面禁止させるために、皆さんと力を合わせてがんばります。

戦争でなく平和の準備を

次期戦闘機の第三国への輸出を解禁する閣議決定の強行、日米軍事同盟の歴史的大変質ともいうべき日米共同声明―岸田政権は今、平和国家の理念を投げ捨て、異常な戦争国家づくりへと暴走しています。

これは、「非核三原則」をもつ日本を「死の商人国家」に落としめ、「二度と赤紙を配るまい(自治体労働者労働組合)」、「私たちの未来に核兵器はいらない」と声をあげる国民や若者たちに背を向けるものです。

今こそ憲法 9 条の旗を掲げて、「戦争の準備ではなく、対話と外交で平和の準備を」の国民運動を広げていきたい。

やるねー♪ 結ちゃん　ダウン症の子とともに 尊厳が尊重される社会をめざして

このコーナーでは、明るく、愛嬌があるダウン症の結ちゃんと活動しながら一緒に成長してきた家族の日記をご紹介します。



この春、特別支援学校中学 3 年生になった結ちゃん。労働組合と共産党の活動に忙しい両親のもとに生まれました。

父親は仕事をしながらの活動ですが、母親の私は、今年大学 3 年になった姉が生後 10 か月の時に組合の専従になりました。次女の結は生まれて 3 か月後には労働組合の三役会議にベビーカーで出席。その 2 か月後に保育園に入園しました。

私たち夫婦は、子どもたち、とりわけ障害を持ちながら、懸命に生きる子の成長・発達とともに、人生が豊かになり、希望を持って歩いてきたと感じています。



自治労連大会に向かう新幹線のホームで(2010 年頃)



聖子の 活動日誌

戦争する国づくりストップ! 守ろう 命・くらし・人権

王子駅で国際女性デー宣伝

3月8日、王子駅前で国際女性デー宣伝が行われました。ロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるガザ地区への大規模な攻撃が続き、「ジェノサイドを許すな」、「即時停戦を」の声が世界中で広がる中での取り組みでした。

2023年の日本のジェンダーギャップ指数は146か国中125位と過去最低で、今秋には国連女性差別撤廃委員会で、第9次日本報告の審議が行われます。参加者からは、「女性の権利を国際基準に引き上げたい」との発言も。



私は、岸田政権が昨年10月から始めた年収の壁・支援強化パッケージについて、「根本的な問題が3つあります。1つは、妻も夫も税負担を上回る賃上げがない。2つに、社会保険料が高すぎる。3つは、女性が自立して生活できる賃金政策をとらず、夫の扶養の範囲内を前提にした税制であることです」と、訴えました。

重税反対北区民集会



今年で54回目を迎える3.13重税反対全国統一行動。北区では王子三角公園で重税反対北区民集会が開かれました。

岸田政権は、大軍拡と大増税の予算案と一体に、税務相談停止命令制度の創設を打ち出しています。参加者からは、「税務相談停止命令は廃案に」、「消費税の減税を」、「インボイス中止」、「軍事費を削って暮らしに回せ」などの発言が相次ぎました。

みんなでつくる春フェスタ

日本共産党板橋区後援会第35回文化祭



3月18・19日に板橋区立グリーンホールで開催された文化祭に参加。サブテーマは、「わたしの好きをつぶやこう・つたえよう・つながろう」です。

展示の部では、写真、俳句・短歌・川柳、手芸、絵画などが所狭しと並びます。真ん中世代後援会が作成した、私のSNS用バナー（広告画像）も。板橋区議のみなさんのイラストも特徴をとらえていて、ついニッコリします。

イチョウの葉が敷き詰められた公園の写真の前で「小池知事は神宮外苑開発で枝を切ってしまうと。来年はこんな写真は撮れなくなるかも」と撮影者の男性が声をかけてきました。

夕方の部では、トランペット演奏、プレバト!!風俳句コンテスト、沖縄の歌と踊りと三線などを楽しみました。

まちで見つけたこんな店

赤羽駅から赤羽一番街を入り、三角公園を右に歩いて行くと、郵便局前に看板と赤ちょうちんが目に入ります。伺った日は開店20周年記念で、看板メニューの「龍ラーメン」を一杯500円で提供、若いお客さんが次々と訪れていました。

肉汁のうまみとピリッとした味がビールのお供にピッタリの生姜餃子、腰があってもちもち、あっさりめのとんこつしょうゆスープのラーメンなど、何度も訪れたくなるメニューがそろっています。

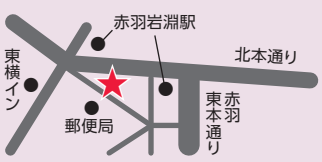
仕事帰りに「ちょっと行こうか」と、同僚をさそって行きたくなる、お勧めラーメン居酒屋です。



麺屋 龍

北区赤羽1-54-4

☎ 050-1058-2519



ご相談はお気軽に

お困りごと、ご相談があれば、日本共産党・田原聖子事務所まで、お気軽にご連絡下さい。

TOKYO 12 HAUS

日本共産党衆議院東京12区
田原聖子事務所
〒115-0042北区志茂2-53-7
電話03-5939-6581
FAX 03-5939-6582